

今週のお祈り 降臨節第1主日特祷

全能の神よ、み子イエス・キリストはわたしたちを顧み、謙遜なみ姿でこの世に來られました。どうか今、闇の業を捨て、光のよろいを着る恵みを与え、終わりの日に生きている人と死んだ人を審くために栄光をもって再び來られる時、永遠の命によみがえらせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 176

発行日
2023年
12月3日

教会の暦では新しい年が始まりました。アドベントクランツの4本のろうそくに毎主日1本ずつ火を灯し、イエスさまのご降誕を待ち望みます。日曜学校ではミュージックベルの練習をするよ。みんな来てね!



©2011MMBOX PRODUCTION

今週の聖書 マルコによる福音書 13:33-37

33 「気をつけて、目を覚ましていなさい。その時がいつであるか、あなたがたは知らないからである。34 それはちょうど、家を後に旅に出る人が、僕たちに責任を与えてそれぞれに仕事を託し、門番には目を覚ましていようと、言いつけるようなものである。35 だから、目を覚ましていなさい。いつ家の主人が帰って来るのか、夕方か、夜中か、鶏の鳴

く頃か、明け方か、あなたがたには分からないからである。36 主人が突然帰って来て、あなたがたが眠っているのを見つけてくるかもしれない。37 あなたがたに言うことは、すべての人に言うのだ。目を覚ましていなさい。」

聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

新しく迎えた「降臨節」は、「主を信じて待ち望む」期待と喜びの時です。また私たちが、神様の愛と平和の希望をもって、今日を生きることへの励ましの季節です。

「あなたがたは今がどんな時であるかを知っています。あなたがたが眠りから覚めるべき時が既に来ています。今や、わたしたちが信仰に入ったころよりも、救いは近づいているからです。」(ローマ13:11) いつでも、小さく弱い私たちを待っていて、迎えてくださる神様なのです。